

高浜市社会福祉協議会だより

# ぶくし

発字 / 白澤公彦 井野99ALIE

8月24日、婦人会の08の方達で結成されたボラソチアグループ「ぶくみ会」さんが、じい&ばあで体操シクリエーションをしてくださいました。手遊びや歌、新聞紙を使った体操で、体と頭をいっぱい使いました。毎回利用者さんからは大好評です。皆さんお気軽にお越しください(詳しくは、P9にて)

第88号

平成28年10月1日



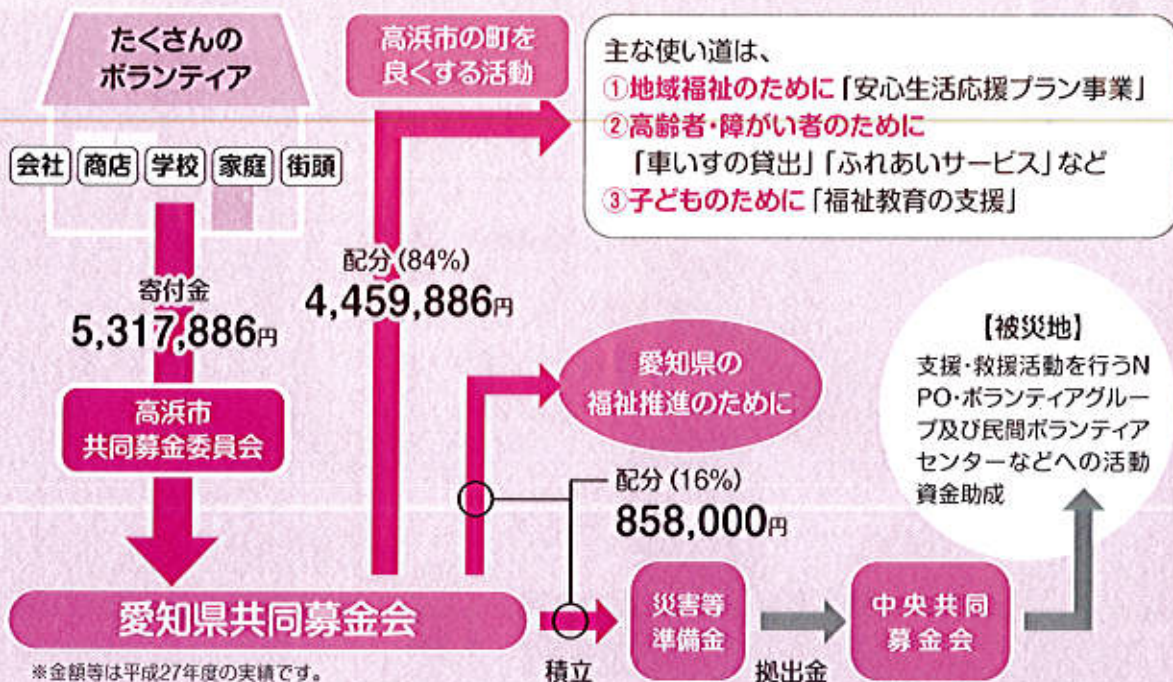
# じぶんの町を良くするしくみ 「赤い羽根共同募金」 ご協力をお願いします

赤い羽根共同募金は、  
高齢者、障がい者、子ども達を対象とした地域福祉活動を支援する募金です。  
災害時には、被災地でボランティア活動をする団体等の資金支援にも役立っています。

**【期 間】10月1日(土)～12月31日(土)**

**平成28年度目標額 5,350,000円**

## 【共同募金の流れ】



## イベント募金へのご協力もお願いします!

高浜市共同募金委員会では、町内会のご協力を得て行う募金活動以外にも、身近な場所で募金にご協力いただけるよう「イベント募金」を実施しています。

高浜市民生児童委員・高浜市赤十字奉仕団・高浜中学校・南中学校ボランティア部などの皆さんと共に募金活動をさせていただきます。

ご協力、どうぞよろしくをお願いします。

※「ふくし」は、共同募金の一部を充てて発行しています。

日程	実施場所
10月1日(土)	春日神社祭礼
10月2日(日)	春日神社祭礼
10月8日(土)	吉浜八幡社祭礼
10月9日(日)	吉浜神明社祭礼
10月15日(土)	鬼みちまつり
10月23日(日)	高取神明宮
11月6日(日)	わくわくフェスティバル
11月27日(日)	農業まつり

# 赤い羽根共同募金の使い道



皆さんからご協力いただきました募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」  
として次の事業に活用していく予定です。

## 安心生活応援プラン事業

「見守り」や「買い物支援」等のサービスを必要とする方が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるように、地域の皆さんと一緒に支えていけるようにする取り組みです。



## 車いす専用車両「こころん号」貸出事業

車いすを利用している方の外出支援を目的に、車いすのまま乗車できる車両の貸出を行っています。旅行、通院、買物等の外出の際にご利用いただけます。  
(※予約が必要です)



## ふれあいサービス事業

サービスを利用する人も提供する人も同じ住民同士です。制度に捉われず、介護・家事・子育てなど地域での当たり前暮らしを支える地域福祉活動です。



## 車いす貸出事業

病気やケガ等で車いすが必要になった方に日常生活や通院、外出などに役立てていただくため、無料で車いすの貸し出しを行っています。



## おもちゃライブラリー

心身障がい児の福祉増進を目的としたおもちゃの貸し出し事業を行っています。

みどり学園でおもちゃを借りることができます。



## 福祉教育の支援

市内小中学生、高校生に対して、手話・点字・車いすなどの体験や障がいのある方との出会いの機会を通して、「共に生きる力」を育む活動に取り組んでいます。



※他にもわくわくフェスティバル（P4～5参照）等の地域福祉推進のための事業に使わせていただく予定です。

平成27年度実績額	
種別	募金額（円）
戸別募金	3,923,522
法人募金	683,500
学校募金	98,822
職域募金	133,407
イベント募金	357,320
赤い羽根協力店	96,100
その他	25,215
計	5,317,886

### 協力法人（募金額5,000円以上の法人）ご協力ありがとうございました

株式会社、愛知県衣浦港トラック事業協同組合、愛知県陶器瓦工業組合、伊藤鉄工業、イビケンウッドテック株式会社、岡月商店、株式会社岩福セラミックス、H.M.E株式会社、エヌティーエンジニアリング株式会社、エヌティー精密株式会社、エヌティーツール株式会社、エヌティーテクノ株式会社、株式会社おとうふ工房いしかわ、クロダイト工業株式会社、小島耐火株式会社、株式会社堺屋、三州野安株式会社、三州フリット株式会社、JAあいち中央吉浜支店、株式会社ジェイテクト、株式会社松鶴園、宗教法人常照院、株式会社神清、株式会社シンダイ、新栄株式会社、株式会社ギヤスエンタープライズ、スミヤ精機株式会社、株式会社瀬川化学工業、創嘉瓦工業株式会社、大昇運輸株式会社、高浜電工株式会社、高浜工業株式会社、ダブルイー株式会社、都築建設工業株式会社、株式会社ティ・エス・シー、株式会社デリカシステム、デンソー機工株式会社、株式会社豊田自動織機、トヨタ車体精工株式会社、日本ペイント・オートモーティブコーティングス株式会社、愛知県高浜工場、岡野々山工業所、株式会社八大不動産、三河鉱産株式会社、水野運送株式会社、宮崎グレイズ工業株式会社、株式会社山平、吉浜人形株式会社(50音順、敬称略)

11月6日(日)  
9:30 スタート

高浜市

# わくわくフェスティバル準備中

平成28年度テーマ

もっとつながれ“話・輪・和”  
～つながりの輪は∞(無限大)～



## 今年もみんなとつながる実行委員会企画を紹介します

### ステージ企画

### つながるチャラポコ

来場者の皆さん、出展者の皆さん、大人も子供も、踊れる方も、踊ったことがない方も輪になって、チャラポコを踊りましょう。みんなで、一緒に参加してね♪

- \*わくわくフェスティバルに来てくれたままの、普段着での飛び入り参加大歓迎!!  
仮装やハッピーも大歓迎!!
- \*赤い羽根共同募金マスコットの愛ちゃんと希望くんも参加予定です。

【時間】 14:30~14:50

【場所】 いきいき広場正面ロータリー

いっしょに踊ってくれた人には参加賞をプレゼント



### いっしょに話そう

### きずこう! ずっとつながる なかまの“わ”

★「災害が起きたとき、自分にどんなことができるかな?」災害時、要支援者といわれる障がいのある方やお年寄りの方などは、どんなことに困るかな?不安を感じるかな?

ミッションへの挑戦や、クイズ、疑似体験を通じて気づいたこと、感じたことを、たくさんの人と共有しませんか?参加してくれた方には、記念品をプレゼント!家族や友達とみんなで一緒にぜひ来てくださいね。

【場 所】 3階(研修室)

#### ◎タイムスケジュール◎

<第1部> 10:00~12:00

チームで目標を考えてミッションにチャレンジ★  
体験を通して感じたことを、みんなで話し合おう!

<第2部> 12:30~14:30

災害にあった時、要支援者はどんな不安を感じるかな?自分はどんな手助けができるかな?クイズ、体験を通して感じた事、気づいた事をメッセージに残しましょう!!

事前申し込み  
が必要です!

参加自由



## 人とのつながりの輪

### ～「いつでも どこでも だれでも」楽しめる たかはまオリジナルポッチャゲーム～

高浜市で今後ポッチャをもっと普及していくために高浜市オリジナルのゲームを考えました。得点の書いてある紙の上にボールを乗せたり、箱に入れたりして高得点を狙います。

昨年もわくわくフェスティバルで実施して、とても盛り上がりました。今年もオリジナルゲームを行います。体験したり試合をしたりしてみませんか？

皆さんぜひお越しください。

小学生の皆さんもどんどん参加してくださいね。



#### ■10:00～11:30 体験コーナー

集まった人でチームを作り、オリジナルゲームを体験します。

友達や家族とお越し下さい。お一人でもOKです。

#### ■12:30～14:30 (12:00受付開始) オリジナルゲームでの競技大会

参加者には記念品をプレゼント。

【出場資格】 市内在住・在勤・在学の方 \*3人一組のチームを作ってください。

【締め切り】 10月21日金詳しくは事務局まで



## みんなで和もう

### ～ボランティア活動を広げよう～

### 「わくわくカフェレストラン」



「料理好き」の幅広い世代の方たちが、ワンデイ(1日)シェフになって、得意料理を提供するレストランです。

これを機会に仲間を増やし、地域交流の輪を広げませんか。

おいしいランチを食べながら、おしゃべりをして和みませんか。

★ボランティアさんの活動披露の場所に！

★新しいボランティアさんが活躍できる機会に！



#### ■スケジュール

・カフェ 10:00～

・レストラン 【1部】 11:00～ 【2部】 12:00～

### 前売りチケット発売!! (問合せ 担当:二村・高木)

【日時】 10月17日(月) 午前10:00～ 【料金】 1枚 500円/限定60枚

【販売場所】 社会福祉協議会(いきいき広場3階)・中央児童センター(稗田町2-3-7)

・地域共生型福祉施設あっぼ(田戸町3-8-21)

※お電話等でのご予約は承っておりませんので、上記のいずれかの窓口にご越し下さい。

地域福祉活動の推進において、ボランティア活動の裾野を広げることは、大変重要なことです。わくわくフェスティバルでは、ボランティアとして学生や地域の方々が準備段階から関わり、企画を作り上げて下さっております。また、より多くの方が、地域福祉活動に関わるボランティア団体さんと交流する機会を創出し、活動に目を向けていただけるように取り組んでおります。

問合せ先

高浜市わくわくフェスティバル実行委員会事務局(高浜市社会福祉協議会内)

電話:0566-52-2002 FAX:0566-52-4100



# みんなで権利擁護を考えよう!

## 高浜で生きる権利を護るための研修会

～なぜ、今、差別の“解消”なのか～



### ●障がいとは何か、差別とは何か？

「障害者差別解消法（平成28年4月1日施行）」の研修会が、いきいき広場で市民（高浜市職員を含む）を対象に開催されました。研修会では、「障害者差別解消法」に定めている「合理的配慮」の理解や、新たな「障がい者」の定義を学びました。定義では、「障害者手帳の有無を問わず、障がい者が日常や社会生活の中で受ける様々な制限は、心身の機能によるものではなく、社会における様々な障壁と相対することによって生じる」とし、「障がい者」を「障がいを持つ人」つまり「生活のしづらさを抱えたままの状態のある人」と定めています。そうした方に対し、差別を解消するための配慮をすることは、個々の意識への働きかけだけでなく、社会全体の意識を変える視点が必要であると知りました。



講師／福山平成大学  
准教授 杉本浩章 氏

### ●高浜から変えていきませんか？

研修会の最後には、こんなメッセージが送られました。

- ◆「今回の障害者差別解消法は、「何か特別なこと」が求められているのではない。私たちが、貧困な社会で生き続けるのか、豊かな社会で生きようとするのかは、みんなで「みんなが暮らしやすい町をつくろうよ」というだけの話。」
- ◆「個性の高い個々への合理的配慮だけ行えばいいのではない。段差がある場合にキャスターをあげる補助をしたとしても、考えないままの機械的適応では、社会は何も変わらない。補助を通して何を考えるのが大切。」



負担のかかりすぎない範囲で、私たちができることを行うのが、差別を解消する一歩なのかもしれません。

詳しくは内閣府のホームページをご覧ください

[http://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/sabekai\\_leaflet.html](http://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/sabekai_leaflet.html)

障害者差別解消法リーフレット



# あなたの抱えている生活の不安や心配、 ご相談ください!!

悩みごとがあるが  
どこに相談したら  
よいのかが  
分からない

住んでいる家を  
追い出されそう



働いたことがなく  
就職が不安

収入よりも生活費  
の方が多い。

失業、借金、家計のやりくりなどで生活に困ったり、ひきこもりや障がいのことなどで、  
ひとりで悩んだりしていませんか？

「たかはま自立相談支援センター ころん」では、生活困窮者自立支援法にもとづき、相談員が  
困りごとに関する幅広いご相談に応じ、解決に向けてサポートいたします。

## 「自立相談支援事業」

### あなただけの支援プランを作ります。

専門性を有する相談員が相談者のお話を伺った上で、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、プランを作成し、自立に向けた支援を継続的に行います。

## 「家計相談支援事業」

### 家計の立て直しをアドバイス。

家計に問題を抱える人からの相談に応じ、家計管理の視点から必要な情報提供や専門的な助言・提案を行います。また、必要に応じて、公共料金や税金等の滞納や債務整理に関する支援等を行います。

## 「就労準備支援事業」

### 社会、就労への第一歩。

生活リズムが崩れているなど就労に向けた準備が整っていない人に対して、日常生活や社会生活の自立に関する支援から就労自立に関する支援までを計画的に行います。

## 「住居確保給付金の支給」

### 家賃相当額を支給します。

離職等により住居を失った、または住居をなくすおそれがある人に対して、求職活動を行うこと等を条件に、期限付きで家賃相当額を支給します。  
※支給には、収入・資産要件があります。

## 【相談窓口】

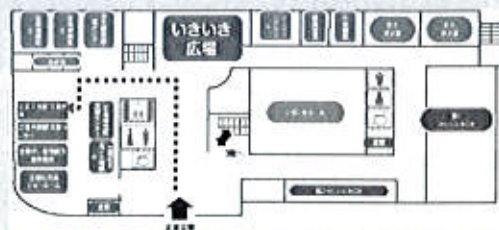
高浜市春日町五丁目165番地高浜市いきいき広場2F

「たかはま自立相談支援センター ころん」

(自立相談支援機関)

電話：0566-54-5563

E-mail：cocoron@takahama-shakyo.or.jp



くつろぎと  
ふれあいの  
場所

【健康自生地88番】



# あっほ



## 地域交流スペース

利用者から地域の方まで誰もが気軽に交流できる場です。

### 多目的広場 あっほの広場

地域の方たちや、他地区の方など誰でも会合や町内イベントなど多目的に使っていただいているフリースペースです。地域の会議、カルチャー教室、体操教室、各講座等、様々なイベントに使用できます。

【利用日】 毎日9時～21時

※事前のお申込みが必要です。



### あっほの足湯・あっほの囲炉裏

地域における「仲間づくりの場」「情報交流の場」「孤独感開放の場」。中庭を眺めながら足湯につかりお茶やおしゃべりで心も身体もくつろぐことができます。どなたでも利用できます。

【利用日】 月～土曜日 10時～16時

日曜日 9時～11時

【利用料】 無料



## 地域福祉スペース

### ふれあいサロン あっほ（宅老所）

介護予防のための施設として、日中みなさんと身体を動かし、手作業やおしゃべり、昼食を共にしながら、楽しく元気なひと時を過ごしていただけます。

【利用日】 火・土曜日 10時～15時

【利用料】 200円 【食事代】 300円

【送迎代】 片道100円（事前予約必要）

※65歳以上の方が対象です（事前登録必要）。



### カフェレストラン あっほ

1Dayシェフが温かい食事を提供します。また食を通じて地域の方が交流し、支え合える場としても活用していただけます。どなたでもどうぞ。

【利用日】 月・水・木・金曜日

11時30分～14時（カフェ 10時～16時）

【食事代】 1食 500円（コーヒー100円）

### よってこカフェ

認知症の方や在宅介護をしている方など、地域住民の誰もが気軽に相談できるカフェを開催しています。月に1回保健師、包括支援センターの職員も参加します。

【利用日】 日曜日 9時～11時

認知症グループホーム、通所型サービス（要支援1、2事業対象者）、まだ空きがあります。ご相談やご見学、お待ちしております。

【問合せ先】 地域共生型福祉施設あっほ 高浜市田戸町三丁目8-21

電話 (0566) 56-2725 F A X (0566) 87-0512



# ☆介護予防拠点施設のご案内☆

## 宅老所に来ませんか？

宅老所とは、おおむね65歳以上で見守り等の必要がある方の日中の居場所としてあります。一緒に話や食事をしたりすることで利用者の精神的サポートを行うとともに、保健師による認知症予防講座等を積極的に実施し、利用者の認知症予防に役立てる役割を担っています。運営は、地域のボランティアの方たちが中心になって行っていますので、より家庭に近いアットホームな雰囲気を作り出しており、一日を楽しく過ごしていただいています。



### じい&ばあ

【場所】青木町4-7-1 (旧米津家具店) 【開所日】水・土・日曜日  
 【時間】10:00~16:00 【利用料】200円 【食事】300円  
 【送迎】片道100円(送迎は事前予約必要)

## レクリエーション

季節のイベントや行事をボランティアさんが企画し、一緒に楽しめます。新聞を使った体操や、三河弁を使った言葉遊びのレクリエーションなどたくさんの楽しみがあります！！



## 手作りの昼食

ボランティアさんの愛情・栄養・ボリュームたっぷりの食事が食べられます！利用者さんに大好評で、皆さん毎回お昼ご飯を楽しみにしています。みんなで机を囲んで手作りの食事を食べませんか。



## 宅老所紹介(宅老所は高浜市内に全5ヶ所あります)

- ・いっぶく……………(木・金曜日 青木町9-2-5)      ・こっこちゃん……………(月・金曜日 呉竹町2-2-2)
- ・あっぼ……………(火・土曜日 田戸町3-8-21)      ・悠遊たかとり……………(木・日曜日 本郷町6-6-15)

※いずれも利用料・昼食代・送迎料(送迎をご利用の方のみ)がかかります。

※詳しい内容や希望など、ご相談や問合せがございましたら、お気軽にご連絡ください。

【問合せ先】社会福祉協議会 (0566) 52-2002

### 宅老所 今日の献立 vol.20

懐かしい味

## 切り昆布の煮物 (4人分)

切昆布(生) 150g~200g 厚揚げ…1パック 里芋…6個(大)  
 調味料(めんつゆ…90cc程 酒…20cc程 砂糖…大さじ3程 醤油…お好みで)  
 ※調味料の分量はお好みの味にしながら調節してください

### 【作り方】

- ① 油抜きした厚揚げと調味料を鍋に入れ弱火で煮る
- ② 切昆布を入れてさらにやわらかくなるまで弱火で煮る
- ③ 里芋は同じ調味料で食べやすい固さになるまで別に煮ておく
- ④ お皿に盛りつけてできあがり

### 【ポイント】

- ・味付けを濃い目にしておくと昆布と合わせたときに昆布から水が出てちょうどいいくらいの味になります
- ・里芋は煮崩れやすいので別で煮ると見た目もきれいに仕上がります



今回のレシピは、  
宅老所じい&ばあで  
活躍している  
たんぼぼです。

# ボランティアひろばセンター てとてとて



## 平成28年度 碧海5市 災害ボランティアコーディネーター養成講座のご報告

7月30日、31日に災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催しました。

当日は碧海5市より約90名、高浜市からは13歳の中学生を含む13名に参加して頂きました。全員で災害ボランティアセンターの役割や運営について学び、実際に演習を行うことで、コーディネーターに必要な知識を実践的に身に付けました。地域事情を知っている人がコーディネーターとなることで、支援活動はより円滑に進むため、災害ボランティアセンターの運営には地元の皆さんの力が必要となります。

今回の講座により、11名が高浜市社会福祉協議会の災害ボランティアコーディネーターとして登録して下さいました。ありがとうございました！

※災害ボランティアコーディネーターとは、被災者と被災者救援に集まったボランティアを結び調整役となる方です。



## みどり学園夏祭り

7月27日(水) みどり学園夏祭りが行われました。

水風船、かき氷コーナー等、暑い中たくさんのお子様たちが行列をつくり、室内の手作り工作コーナーでは熱心に工作をする親子の皆さんで溢っていました。

また「和太鼓 夢童」さんの子ども太鼓や、「チェリーガールズエンジェル」さんのチアダンスで祭りを盛り上げていただきました。最後は、参加した子どもたち全員による元気いっぱいの盆踊りで、あっという間に夏祭りは終わりました。

子どもたちの笑い声が絶えないにぎやかな夏祭りが開催できたのは、なかよし教室OBのみなさま、各コーナーを担当していただいたたくさんのボランティアの皆さまのおかげです。ご協力ありがとうございました。



民生委員さんが懐かしい吹き戻しを子どもたちに配って下さいました。

### お知らせ

## ご当地キャラGO!～つながるねットでボランティア～

高浜市・刈谷市・知立市・東浦町のご当地キャラと一緒にボランティア情報サイト「かりや衣浦つながるねット」について楽しく学びましょう！！

ボラセン登録団体「TAKAHAMA祭音」さんのステージ発表(12:00～12:30)もあります。

【日時】10月30日(日) 11:00～15:00 【場所】イオンモール東浦2階イオンホール  
皆さまお誘い合わせの上、ぜひご来場下さい！



高浜市社会福祉協議会 ボランティアひろばセンターてとてとて

電話：52-9882 FAX：52-4100 メール：tetotetote@takahama-shakyo.or.jp

# ちいさくしをフォトレポート



## 高浜の防災を考える市民の会

“子ども防災リーダー養成講座の活動”

子ども防災リーダー養成講座は、「高浜の防災を考える市民の会」が、「自らの安全は自ら守る」「地域の安全は地域で守る」という意識を高めるため、高浜市の将来を担う子どもたち（小学4～6年生）を対象として、講座や体験を通して、防災・減災に対する関心・理解を深め、主体的な行動ができる能力を高めていく活動です。

高浜安立荘主催  
高浜市民防災フォーラムへの参加

子ども防災リーダー達が、8月6日(土)、炎天下の元、高浜安立荘で開催された防災フォーラムに参加してくれました。来場された方が解いた防災クイズに、○×をつけ、防災の知識を持ち帰ってもらえるよう汗を流しながら活動してくれました。子どもたちが一生懸命に防災・減災を伝える姿をみて、参加した大人も、防災を考えるきっかけになったと思います。



## キッチン☆なんぶ 参加者募集！！

お母さんや親子を  
対象とした料理教  
室です！！

今回は、クリスマス料理にもぴったりのロールキャベツを中心に、秋の食材をふんだんに使ったメニューになっています。長年の感覚と技術を身に付けた宅老所のボランティアさんが、おいしい料理を伝授してくれます。みんなでおしゃべりをしながら楽しく料理を学び、お子様と一緒に食事を楽しみ、心も体もリフレッシュしませんか？

◆日 時／平成28年11月11日(金) 10:00～13:00

◆費用／500円(申込時にお支払いください)

◆持ち物／エプロン、三角巾、おんぶひも(お子様がいる場合)、ふきん1枚

◆場所／いきいき広場3階クッキングスタジオ(高浜市春日町5-165)

◆定員／20名(定員になり次第受付終了)

◆締切／平成28年11月7日(月)

◆メニュー／ロールキャベツ、きのこご飯、大根サラダ  
魚のマリネ、蒸しパン

◆申込先／社会福祉協議会(高浜市春日町5-165)  
中央児童センター(稗田町2-3-7)  
子育て支援センターあっぼ(田戸町3-8-21)

※上記のいずれかの窓口で直接お申込み下さい



今回で  
12回目!



ご不明な点等がございましたら、お気軽にご連絡ください。お問合せ先(0566) 52-2002(社会福祉協議会)

今年も  
やります!!

B o c c i a

# 第3回 たかはま ボッチャ大会



障がいのある方、おとしより、子ども、だれもが簡単に楽しめるスポーツ「ボッチャ」。今年のリオデジャネイロパラリンピックでは、熱戦が繰り広げられ、日本はこの競技で初めてのメダルとなる銀メダルを獲得しました。このボッチャを皆さんに楽しんでいただくために、今年も大会を開催します。ルールを知らない方でも簡単に覚えられます。皆さんお誘い合わせの上、ぜひご参加ください!!  
小学生の参加もお待ちしております!!



- 【日 時】 平成28年11月23日(水) 13:00~17:00 (予定)
- 【会 場】 吉浜小学校 体育館 (高浜市屋敷町5丁目8-1)
- 【参加資格】 市内在住・在勤・在学の方(チームの半数以上が資格に該当すること)
- 【チーム数】 32チーム程度
- 【対戦形式】 団体戦(1チーム3名) 予選リーグと決勝トーナメントを行います。
- 【競技規則】 基本的に日本ユニバーサルボッチャ連盟競技規則を適用(予定)
- 【表 彰】 1位から3位までのチームを表彰します。
- 【参加料】 無料

【申込方法】 所定の申込用紙に記入の上、下記申込先に直接、またはFAX・郵送のいずれかでお申込み下さい。用紙は、下記の申込先に取りに来て頂くか、高浜市社会福祉協議会のホームページから印刷して下さい。(http://takahama-shakyo.or.jp/)

【受付期間】 平成28年10月24日(月)から  
平成28年11月15日(火)まで

【申 込 先】 〒444-1334 高浜市春日町五丁目165番地  
いきいき広場2階

高浜市社会福祉協議会 障がい者支援センター(担当:小松)  
電話(0566)54-3009 FAX(0566)52-7918

【その他】 参加チーム多数の場合は、調整を行う場合があります。



## 善意をありがとうございました

神谷里美、柴原一幸、コカ・コーライーストジャパン(株)、斉藤久子、  
豊田自動織機労働組合L&F支部、永柳和枝(敬称略)

広報紙「ふくし」  
は財源の一部に赤  
い羽根共同募金配  
分金を受けて発行  
しています。



編 集  
発 行

社会福祉法人 高浜市社会福祉協議会

〒444-1334 愛知県高浜市春日町五丁目165番地  
TEL: 0566-52-2002 FAX: 0566-52-4100  
E-mail: info@takahama-shakyo.or.jp